

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和5年7月のHPきごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  ゼネコン 工事採算悪化 大手4社引当金 過去10年で最大
- (2)  「仕事に熱意」日本5% 世界平均は23% 昨年
- (3)  危ない踏切、なお2400箇所

(1) ゼネコン 工事採算悪化

大手4社引当金 過去10年で最大 新規受注 値上げ焦点

*ゼネコン大手4社の工事採算が悪化。

*赤字が見込まれる際に計上する工事損失引当金は、2023年3月期に1700億円超と過去10年間で最大。

*工事損失引当金は、受注後の資材高や不具合発生などで工事原価の総額が当初想定より増え、赤字になる可能性が高い場合に計上。

*売上高が伸びても利益は原則ゼロになるため、事業の利益率を悪化させる要因に。

*準大手9社を加えた13社の残高合計も43%増の2511億円と10年で最大。

*主因はビルの工事原価の3~4割を占める鉄骨やセメントの価格上昇。

*今期の完成工事総利益率(単体)は、鹿島を除く3社で10%未満で推移しそう。

*4社の建築の手持ち工事量を示す繰越高(単体)は、3月末時点で6兆2261億円と10年で6割増。

(2023年6月8日 日本経済新聞記事より抜粋)

(2) 「仕事に熱意」日本5% 世界平均は23% 昨年

「上司と社員の対話必要」

(米ギャラップ「グローバル職場環境調査」)

*仕事への熱意や職場への愛着を示す社員の割合が、日本は2022年で5%。

*調査した145か国の中でイタリアと並び最も低くなりました。

*4年連続の横ばい。

*世界平均は23%と2021年比2ポイント上昇し、2009年に調査を始めて以降最高。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

- *伸びが目立ったのはインドで、33%と7ポイント上昇。
- *日本は調査開始以来5~7%で推移。
- *不満をまき散らすまったく無気力な社員の割合は減少。
(2023年6月15日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3) 危ない踏切、なお2400箇所

遮断機も警報機もない・・・相次ぐ死亡事故

- *遮断機と警報機のない「第4種踏切」での死亡事故が絶えません。
- *第4種踏切は2022年3月末時点で、JRと私鉄を合わせて全国に2455箇所。
- *2021年の踏切100箇所当たりの事故件数は、遮断機と警報機を備えた第1種と比べて1.2倍の水準。
- *第4種踏切のうち半数近くを中小私鉄が持ちます。
- *JRは2021年度に2011年度と比べて約3割減らしたのに対し、中小私鉄は約1割。
- *第1種踏切へと切り替えるには、1か所につき少なくとも1000万円ほどの費用。

廃止へ地元の理解カギ 減少ペース鈍化 全体の7%残る

- *踏切は2021年度末時点で、全国に32,540箇所。*このうち第4種踏切は全体の7%。
- *2021年度末時点で第1種は29,473箇所(91%)、警報機のみを備えた第3種は612箇所(2%)。*係員が遮断機を操作する第2種は存在しません。
- *第4種は新設できないことになっています。
(2023年6月29日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

